

会長挨拶

鳩貝 太郎



本日は全国各地から全国学校飼育動物研究大会にご参加いただきありがとうございます。また、第18回研究大会を開催するにあたり文部科学省、日本獣医師会、東京都教育委員会、東京都獣医師会、日本小動物研究会から日曜日にもかかわらず来賓としてご臨席いただき本研究大会が開催できますことは本研究会として誠に光栄なことであります。心より御礼申し上げます。

本研究会は、平成16年7月に発足以来、研究大会を毎年開催するとともに各地での研修会の開催に協力するなどしながら、学校での動物飼育の在り方、その役割などについての実践や研究などの発表、交流を積み重ねてきました。その結果、小学校や幼稚園などで獣医師さんたちの支援をいただき、適切な継続飼育をしながら計画的な教育活動を展開することが、子どもたちの心の成長にとって極めて重要であるという認識が着実に広がってきました。

一方、学校での動物飼育は、毎日の世話が負担になっている、休日等の餌やりが大変である、鳥インフルエンザなどが心配であるなど様々な課題もかかえており、小動物の飼育は厳しい状況になっていることも事実です。

本年4月には、学校での動物飼育の現状をより良く改善し、子どもたちに命の大切さを実感してもらうことの重要性を長年にわたって訴え続け、本研究会の設立にご尽力いただいた獣医師の中川美穂子先生が突然亡くなられました。残念でなりません。しかし、私たちは中川先生という心のよりどころを失った悲しみに浸ってばかりはられません。ご冥福をお祈りするとともに、私たちは中川先生の強い意志を引き継ぎ、学校教育関係者と獣医師会との連携や研究活動をさらに推進し、日本の将来を担う子どもたちの心の成長にお役に立てるように教育実践や研究活動に頑張りたいと思います。

本日の基調講演は、中川先生と長年にわたり共同研究を進めてきました中島由佳先生にお願いいたしました。中島先生のお話しやそのあとの実践研究発表は参加者の皆さんにとってお役に立てる内容が沢山あると思います。今日の研究大会に参加された皆様にとって有意義な時間になることを主催者として願っております。

最後になりますが、本研究大会を開催、運営するにあたって各地で活躍されている獣医師の皆様にお手伝いをいただいております。その他たくさんの皆様のご支援とご協力をいただいております。本研究会の活動にご理解、ご協力をいただいている皆様に心より感謝を申し上げます。

以上、簡単ではありますが、私の挨拶とさせていただきます。

(国立教育政策研究所名誉所員／首都大学東京客員教授)